

各教育局長 様

学校教育局教職員育成課長

令和 6 年度 (2024年度) 大学院研修派遣 [後期募集] について (通知)

このことについて、「大学院研修派遣実施要項」に基づき、次の大学院に係る派遣候補者を募集します。

については、貴管内の道立学校及び各市町村教育委員会 (指定都市・中核市を除く。) に周知するとともに、次により関係書類を取りまとめの上、期日までに提出してください。

記

1 派遣候補者を募集する大学院及び専攻区分、派遣予定人数

| | コース等 | 派遣予定人数 |
|------------------|--|--------|
| 北海道教育大学 教職大学院 | ・教育学研究科 (専門職学位課程高度教職実践専攻) 学校組織マネジメントコース 教職キャリア形成・研修デザインコース 子ども理解・学級経営コース 教科指導・授業開発コース 特別支援教育コース 養護教育コース ※後期募集 (現職教員) | 8 名程度 |

※原則として、派遣者は専修免許状及び教職修士 (専門職) の学位を取得するものとします。

2 派遣対象者

道内の公立の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校に勤務する教員 (札幌市立学校及び市町村立高等学校の全日制課程に勤務する教員を除く。)

3 推薦について

教職大学院への研修派遣は教員定数上の措置を要するなど、財政的な負担を伴う事業であることから、本事業の趣旨等を十分考慮の上、派遣候補者を推薦する際の選考に当たっては万全を期すようお願いいたします。

4 北海道教育大学教職大学院の派遣者の取り扱いについて

短期履修学生制度により研修派遣期間を 1 年間とし、道教委が指定する実習受入校に人事異動し、次年度には、所属校等に戻る手法を活用する予定です。

5 推薦に必要な書類について

- | | |
|--|-----|
| (1) 調査票 | 1 部 |
| ※第 2 希望がある場合は記載してください。 | |
| (2) 大学院受験同意願 (別記第 1 号様式) 写し | 1 部 |
| (3) 研修派遣候補者推薦書 (別記第 2 号様式) | 1 部 |
| (4) 大学院研修派遣候補者推薦調書 (別記第 3 号様式) | 1 部 |
| (5) 人事記録カードの写し (人事給与システムにより出力) | 1 部 |
| (6) 出勤簿の写し (令和 4 年 (2022年) 10 月 1 日～令和 5 年 (2023年) 9 月 30 日分 で原本証明したもの) | 1 部 |

(7) 事前提出レポート 1,200字以内(様式任意。ただしA4版とし学校名、氏名を記すこと。)

【テーマ】北海道教育大学教職大学院研修派遣の志望動機と学びたいこと 1部

6 提出期日

令和5年(2023年)10月27日(金)(必着)

7 北海道教育委員会における選考について

(1) 選考検査日

令和5年(2023年)11月6日～8日、11月10日の内、北海道教育委員会が指定する日

(2) その他

別添選考検査実施要領による。

なお、出席のための費用は本人負担となります。

8 派遣者の内定について

選考後、2週間程度で通知する予定です。

9 出願書類について

内定者は、各自で志望する大学院へ願書等関係書類を提出(当課では取りまとめません。)し、受験することとなります。

なお、受験に係る費用は本人負担となります。

10 派遣者の決定について

派遣者の決定については、実施要項19(2)により、道議会において令和6年度(2024年度)予算の議決があった日以後になりますが、道財政が大変厳しい状況であることから、派遣数について制限が加えられることがあることを申し添えます。

11 北海道教育大学教職大学院派遣者に義務付ける実習及び研修について

(1) 派遣者には、実習受入校において、年間を通して週2～3日の実習を行うことを義務付けることとします。

なお、実習状況については、研修実施状況報告書により確認することとします。

(2) 派遣者は、道教委が推奨する研修会等に積極的に参加することとします。

12 留意事項

(1) 本研修の派遣者が、「北海道職員等の大学院派遣研修費用の償還に関する条例」平成18年北海道条例第86号第3条に定める期間内に離職した場合は、条例の定めるところに従い、大学院派遣費用の全部又は一部を道に償還しなければならないので、留意してください。

なお、派遣者は費用の償還に係る同意書を提出する必要があり、提出時期等については、派遣候補者の内定後、別途通知する予定です。

(2) 実施要項17(1)～(3)に定める経費以外は本人負担となりますので、留意してください。

なお、北海道教育大学教職大学院に入学する現職教員については、入学料は半額免除となります。(入学料の半額と授業料は自己負担となります。)

(3) 北海道教育大学教職大学院は、短期履修学生制度により履修期間が1年間となるため授業料は、原則として1年分となります。また、経験年数の制限が設けられているコースがありますが、制限とする年数に満たない者であっても推薦可能です。

(4) 募集要項は、ホームページに掲載されていますので、確認願います。

北海道教育大学教職大学院

https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/graduate/teaching_profession/index.html

(5) 北海道教育大学教職大学院での研修については、本通知によるもののほか、北海道教育委員会と交流人事により北海道教育大学附属学校(園)に採用した教員の教育力向上を図るとともに、人事交流終了後における北海道の学校教育での活躍を期待しうる人を育成するため、北海道教育大学附属学校(園)の教員に対し、授業料等を免除した上で北海道教育大学大学院の授業を履修できる「北海道教育大学附属学校教員大学院研修制度」があります。

詳細については、「北海道教育大学事務局総務企画部附属学校室」にお問い合わせく

ださい。

(6) 現在の大学院研修派遣者に係る服務等については、別添「大学院研修派遣者に係る服務等の取扱について」により取り扱っているところですが、内容については変更となる場合があります。

なお、「大学院研修派遣者Q & A」も併せて送付しますので参考としてください。

(7) 期日までに報告がない場合は、該当がないものとして取り扱います。

(8) 出願に必要な書類で取得に時間を要するものは事前に確認し準備願います（卒業証明書、成績証明書等）。

【出願期間】令和6年1月4日（木）～1月11日（木）※消印有効

(9) 中核市教育委員会へは別紙（写）のとおり通知していますので、中核市教育委員会から関係書類の提出があった際は、合わせて提出いただくとともに、選考検査についてもご協力をお願いします。

13 その他

遠隔履修プログラムの募集については、別途通知します。

なお、遠隔履修プログラムで履修できるコースは、「学校組織マネジメントコース」と、「教職キャリア形成・研修デザインコース」の2コースのみとなりますので、ご注意ください。

育成支援係
担当：池原
内線：35-761